

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-22 高齢者施設整備事業 □支援部門						
主管課	高齢者いきいき課	関連課	建築住宅課				
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	高齢者施設の開設準備経費を助成する。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人			
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	12,263	22,852	173,095			
	(国・県)	4,860	22,492	93,095			
	(負担金等)						
	(一般財源)	7,403	360	80,000			
	人員配置数	0.3人	0.2人	0.4人			
	人件費(千円)	2,377	1,651	3,652			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	14,640	24,503	176,747			
	市民1人当りの経費(円)	82	138	997			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団 体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
特別養護老人ホームの整備	○	目標値	50%	100%	0%	50%	
		実績値	50.0%	100.0%	0.0%	50.0%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
高齢者施設整備事業	7,403	高齢者施設整備事業の一部	89,174	今後の方向性	A	理由・手法	高齢者保健福祉計画に基づき施設整備及び施設整備の支援を図る。
高齢者施設整備助成事業	4,860						
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	平成24年度に開設を予定していた認知症対応型グループホーム1箇所が、地元との調整がつかず開設できなかったため、進捗状況の確認を含め、事業者との連絡を密に行う必要がある。						
課題解決のための取組	事業者との連絡を密にし、進捗状況の確認を行いながら、認知症対応型グループホーム1箇所を開設することができた。					取組の結果	■解決 □未解決
未解決の課題	整備を予定していた特別養護老人ホームが、手続きの遅れから整備に着手できなかった。平成27年度の開設に向けて協議していく。						
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	腰越地域の老人福祉センターについては、平成28年度の開設をめざし、計画的に整備を進める。特別養護老人ホームの整備に向けて、協議・指導を行って行く。認知症対応型グループホーム等は高齢者保健福祉計画に基づき、着実に介護施設の整備を進めて行く。					A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ※□事業完了	

評価者名 高齢者いきいき課担当課長 小宮 純 伊藤 元敦

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
高齢者施設整備事業	腰越地域の老人福祉センターを整備するための業務を行う。 特別養護老人ホームの整備を助成する。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		1135	高齢者入所施設整備法人選定会議謝礼	100	0	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1135	腰越老人福祉センター設計等業務委託料	11,640	7,403	○	○	○	○
	1135	特別養護老人ホーム整備費補助金	63,750	0	○	○	○	○	
※□	事業完了								
高齢者施設整備助成事業	認知症高齢者グループホーム等の整備を助成する。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		42	施設開設準備経費助成特別対策事業補助金	0	4,860	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
						○	○	○	○
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								